

ビジネスを加速させるワークスタイル(第14回)

意思決定がスピードアップ！ 改めて知りたいチャット活用法

2024.10.18



働き方の多様化がビジネスで当たり前のものになりつつある。例えば、出社するだけでなく、テレワークやハイブリッドワークも選択肢に入る。同時に、営業担当者などの外回りのスタッフも、働き方の多様化への対応の恩恵を受けて、働きやすい環境を手に入れられるようになった。この一方で働く場所の分散化は、従業員やスタッフの間の意思疎通を難しくする。そんな中で利用が拡大しているのが、いわゆる「ビジネスチャット」である。

柔軟な働き方が社会に浸透し、チャットツールの活用が広がる

プライベートのコミュニケーションでは、LINEのトーク機能に代表されるようなチャットツールが幅広く使われている。一方、ビジネスで私用のLINEなどを利用すると機密情報の漏えいなどセキュリティ面でのリスクが気がかりだ。そこでビジネスニーズに特化し、セキュリティ対策やユーザー管理体制を整えたビジネスチャットの利用が広まっている。チャットがパソコンや手元のスマートフォンからできることで、社内の意思疎通の円滑化が進む。相手の状況によって出してもらえない電話や、読んだかどうかわからない電子メールに比べて、メッセージを送っておけば既読などの状態がわかるチャットは気軽にスムーズなコミュニケーションがとれるからだ。

ビジネスチャットの活用は広がっており、以降でいくつかの事例をご紹介します。

チャット活用で社員間の風通しの良さや迅速な業務遂行を実現… 続きを読む